

そよ風

- 1 年始の挨拶
 - 2 病棟紹介 (第 2 病棟・第 3 病棟)
 - 3 各科紹介 (通所・リハ科)
 - 4 クリスマス会 (第 1 病棟)
 - 5 クリスマス会 (第 4 病棟)
 - 6 QC 発表会
 - 7 My WORLD
 - 8 クリスマス食
- 人事異動・編集後記



リハビリ科のオリオングループのメンバーが綺麗な紙をちぎり、今年の干支を作りました。今年も良い年になりますように。

年始の挨拶 2017 年元旦

院長 倉田 清子

利用者・ご家族の皆様、職員の皆様、

明けましておめでとうございます。皆様お揃いで穏やかなお正月をお迎えのことと存じます。今年の年末年始の休みはいつもと同様に比較的短くあっという間に終わってしまった感があります。そのせいもあり大きな出来事がなくほっとしました。これはひとえに年末年始のお休みに日常業務に勤しんでくれた職員の方々および利用者のご家族のご協力の賜物と感謝しております。

今年はいよいよ東大和療育センターも大規模改修の前段階としての仮設工事が始まります。

昨年は病棟の皆様にご短期間のうちに設計図を検討していただき、現状の事業が今まで通り滞りなく続けられるというコンセプトでこれが最適だろうという結果ができました。大変だったと思います。恐らく不満足や不足がいっぱいあるとは思いますが、将来に向かう礎と考えて一緒に対応していきましょう。

都内には長期入所を希望する重症児者が百人単位で待機しており、東京都が長期入所の募集を行うと 50 から 100 人の応募があります。その方たちはいつでも短期入所を必要としている状況ですので、私たちはその期待に応える義務があります。病棟の方には物理的に困難な状況があるのも存じておりますが昨年はかなり実績が上がってきており職員の理解と努力の賜物だと感謝しています。職員の皆様はそのような社会状況をいつも心にかけて利用者様と接するようにいたしましょう。新年にあたって心を新たにし最も弱いものを守っていくという守る会の理念に立ち返って業務を遂行するようにいたしましょう。

皆さま、本年もよろしくお願いいたします。

病棟 紹介

■「めざせ！金メダル」

第 2 病棟 指導員 速水 愛子

早いもので、あっという間に新年を迎えました。去年の盛り上がりと言えば、「オリンピック・パラリンピック」ですよね。2 病棟もオリンピックに合わせて、病棟で予選会をおこなっていました。「目指せ代表」「目指せ金メダル」と題して、密かに、密かに取り組んでいました。

会場となったのは、いつもは入浴で使用している浴室が、射的やヨーヨー釣り、シャボン玉作りの会場になり、時間を決め、どのチームが一番多く出

きるかと団体戦を行ないました。みんな、一生懸命、射的やヨーヨーを釣り、団結力を見せ合っていました。最後はチームのリーダーがヨーヨー釣りで競い合い、みんなの声援が、オリンピックの勢いと同じような熱気であふれていました。

また、ある時は、デイルームでボーリング大会。チーム戦でみんな、一生懸命ピンを倒していました。白熱した戦いになり、みんな、ボーリングのピンが倒れるごとに、歓喜を上げ、本数を伝えると拍手まで起こるくらい盛り上がりました。

ボーリングが終わるとまた、4 年後に向けて今から特訓だ！！と会場を後にしたチームもいる程でした。今回のオリンピックには出られませんが、4 年後のパラリンピックに出られるように、2 病棟では日々、猛特訓を行なっています。選手を見かけた時には、応援の声を掛けてあげてくださいね。



■ハロウィンの日に♪

第 3 病棟 指導員 田野倉 有花

いつも賑やかな第 3 病棟ですが、イベントになるとさらに力が入ります！！

10 月 31 日ハロウィンの日は利用者の皆さんと職員が仮装をして昼食を楽しみました♪利用者の皆さんが帽子やお面を被った後、職員も急いで衣装チェンジ!! 思い思い

の衣装を身にまとって、ファッションショーを開きました!!

かぼちゃのお化けや動物のお化け、プロレスラーやかつらを被って女装をしたり、今年話題のおそ松さんや皆の大好きなミッキーマウス、そして最後は梅宮辰夫さんまで登場し大盛り上がりでしたー!!



ミッキーと会えて
嬉しい～♪



各科 紹介

■ 2016 年 クリスマスウィーク 通所 指導員 原島 勝

今年の通所クリスマス会は、通所利用者の方が全員、参加でき楽しめるように、初めてクリスマスウィークとして 12 月 12 日(月)から 16 日(金)までの 5 日間、企画をしました。

アドベントカレンダーを作成し、11 月 14 日(月)から帰りの会で二人ずつツリーを飾っていき、12 月 9 日(金)に最後の星を飾り、完成し通所に飾りました。

第 1 日目は、クリスマスウィーク開始とともにクリスマスの曲を聴きながら、一年の思い出の写真を見るスライドショー。

第 2 日目は、サンタさんと写真撮影&クッキー作り。

第 3 日目は、皆でクリスマスの曲をトーンチャイムで演奏。ケーキバイキング or フレッシュジュース。

第 4 日目は、クリスマス宝探し&ワニワニゲーム。

第 5 日目は、サンタさんと写真撮影&クッキー作り。ケーキバイキング or フレッシュジュース。

通所利用者の方が、全員クリスマス企画に参加し、次は、この催し物というように楽しんでくれたようです。特にサンタさんと写真撮影とクリスマス宝探し&ワニワニゲームが盛り上がり、いつもとは、違う表情が見られていました。

来年もサンタさんが素晴らしいプレゼントが届けてくれますように。

■ リハビリテーション科の紹介

リハビリテーション科は医師 1 名、理学療法士 (PT) 5 名、作業療法士 3 名 (OT)、言語聴覚士 (ST) 2 名、心理 2 名、の職種で構成されています。

センターは開設 24 年経ちますが、リハ科職員の平均在職年数は 20 年、開設当初からの職員も多数います。リハ科の業務は、入所・通所・外来の利用者に理学・作業・言語・心理各種リハビリを行います。

理学療法では座る・立つといった姿勢や歩行などの移動の訓練、呼吸機能の維持や改善、車椅子の作成など、作業療法では認知発達学習や手の機能訓練、協調運動の改善、食事動作や道具の操作といった活動を行います。言語聴覚療法では認知発達学習やコミュニケーション、構音訓練、摂食嚥下訓練、心理では認知発達訓練やカウンセリング、利用者の不適応な行動についての相談、保護者等と療育相談を行っています。

その他、既に「そよ風」や保護者への便りでも紹介しておりますが、入所者を対象にダンスパーティーや春の発表会、制作展など利用者が楽しんで参加できるイベントも行っています。

リハ科スタッフは各療法室だけでなく、病棟、通所、外来、プレイルームにプール、時にはセンターの建物外等々、色々な場所で行っています。利用者のリハビリでの様子を知りたい、こんな時どうしたらいいの? など質問がありましたら気軽にお声かけください。他部門職員とコミュニケーションを取りながら利用者のために色々な活動を行いたいと思っています。



生け花展



製作展



グループ活動の様子

クリスマス会

「1 棟の木」

第 1 病棟 指導員 難波 正弘

今年のテーマは「音」、音を奏でるクリスマス会です。吹奏楽やスティールパン、ゴスペルを聴きながら、楽しいひと時を過ごしました。ところでこれは…？巨大キノコではありませんよ (笑) クリスマスツリーです！名付けて「1 棟の木」。H 主任の制作能力を駆使して作りました。

表面に利用者の皆様と職員とで装飾を行い、幹に乗せると準備完了！いよいよ本番です。「1 棟の木が完成すると出会える！」6 個のテーブルに置いてある 6 色のハート型ヘリウム風船を取り付けると魔法が…皆で力を合わせて作った「1 棟の木」に今年一年の感謝の思いが宿ります。

「さあ、音を出してみよう！」会場全体から音が流れるなか、プレゼントを抱えた笑顔のサンタさんに出会えました。平和で穏やかな毎日が続きますように。



「ステージを独り占め?! 憧れの〇〇に変身した夢のクリスマス会」

第 4 病棟 保育士 吉本 瑞穂

皆さんは、小さい頃、何になりたかったですか? きっと誰もが一度は胸に抱いた夢があって、それは、利用者さんも同じはず…。日頃の様子からイマジネーションを膨らませて、それを表現する舞台を最高のかたちで創りたい! そんな思いから、ファッションショー仕立てのクリスマス会が生まれました。この日のために着々と作られた特設舞台。ランウェイ上で繰り広げられる職員とのパフォーマンスが今回の目玉!

名曲♪フラッシュダンスと共にスチュワーデスに扮したNさん登場です。『アテンションプリーズ〜』トランシーバーを高らかに持ち機長との名演技。すると奇想天外の演出が…。何と舞台が回転し始めたのです! 動力は、人力ですが……驚きの舞台



に、演技にも拍車が掛かります。「市民の笑顔を守る駐在さんとお話好きのお婆ちゃん」「お喋り上手なお天気お姉さん」「新作をテイastingする酒蔵の二代目亭主」「憧れのバックダンサースクールメイツのオーディションを目指す少女」など…。

ランウェイの先、アリーナ席ではカメラを片手に中腰で登場を待ち構えるご家族応援団。舞台上で生まれる温かいドラマを、ギャラリーからの盛大な紙吹雪と熱い声援が包み、客席と舞台が一体化した空間へと変わっていきました。

「日々の輝きをステージに!」をテーマにしたクリスマス会。また、新たなドラマに出会えることを期待して…メリークリスマス!!



第 5 回テーマ別改善運動 (QC サークル活動) 院内発表会

事務部企画係 緑川 治男

今回で 5 回目となるテーマ別改善運動 (QC サークル活動) の院内発表会が、2016 年 10 月 19 日 (水) に当センター研修室で開催されました。

今回は、サービス向上をテーマとする 3 チーム、経営改善をテーマとする 1 チーム、その他をテーマとする 1 チームの計 5 チームで発表が行われました。各サークルの発表中、会場からは感心の声や、時には笑い声など、様々な反応があり、会場にいた全員が発表に聞き入っていました。

どの発表も力作で、甲乙つけ難いものばかりでしたが、その中で、「紙おむつ 変えて漏れなく 当ててます」が最優秀賞を受賞しました。今まで検討がなされていなかったテーマを選定。試行錯誤を繰り返し、利用者の快適性を維持・向上させながらも単価を抑えることで、コスト削減を成功させた点が評価されました。

最優秀賞のテーマは、2017 年 1 月 25 日 (水) に東京都庁で行われるテーマ別改善運動発表会に当センター代表として参加します。

最優秀賞

「紙おむつ 変えて漏れなく 当ててます」

ペーパームーン～紙を変えたら快適よ～

生活支援科 沖倉 裕一、森 謙二、高井 直人

看護科 岡山 栄

事務部用度係 田野倉 仁

その他発表演題

「見違えた!! 私達のナースステーション」

環境を整えよう委員会 看護科 稲富 清貴、他

「経管栄養物語～本当にこれでいいの?～ second season」

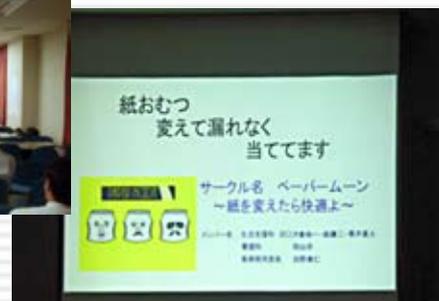
栄養セット洗わず捨て隊 看護科 堀川 弘子、他

「重症心身障害児 (者) の教材製作と利用方法」

ToyMaker リハビリテーション科 田中 豊明、他

「緊急連絡です! 応答願います! ～長期入所者の緊急連絡先について～」

生活支援スペシャル 在宅支援室 関田 亜紀子、他



2 年前に腰の手術のために入院生活を余儀なくされ、運動不足をしっかりと自覚（反省至極）。それ以来、プールでの水中歩行、自宅近くの散歩を心がけるようになりました。

今回は、この散歩道を紹介したいと思います。自宅から 1km 足らずに多摩湖堤防があり、多摩湖の周囲には遊歩道が道路に並行して整備されています。多摩湖堤防は数年前に修築され、立派な堤防になりました。この堤防の西側に多摩湖の水面が広がり、東側には狭山公園が広がっています。そして、北側には道路をはさんで西武遊園地が位置しており、観覧車も遠くに見ることができます。とても自然を満喫できる環境です。遊歩道や公園には多くの木々が並び、春には桜が楽しめますし、



秋は秋で紅葉もちろほらと見られ、深まりゆく秋を感じさせてくれます。



散歩の際は自宅から遊歩道を通って堤防まで至るわけですが、堤防（約 600m）を往復したり、公園に降りていったりすると、あっという間に 1 時間が過ぎてしまいます。堤防の入り口付近には駐車場やトイレも完備されており、近隣からも多くの方が訪れる憩いの場所になっています。当センターの職員もジョギングに利用しているようで、春だったか堤防の上でジョギング中の職員と顔を合わせました。（濱口 弘）

思うこと

感じること

伝えたいこと

Vol.3

「健康日本 21」という言葉を聞いたことがありますか？ これは、21 世紀の日本を、すべての国民が健やかで心豊かに生活できる、活力ある社会とするために、一人ひとりの健康づくりを支援する運動で、その目標は、年をとっても痴呆や寝たきりにならず自立して生活を楽しめるよう、がん、脳血管障害、心疾患、糖尿病、歯周病と骨折を予防することです。

では、重症心身障害者にとっての「健康日本 21」は何でしょうか？ 最近、利用者の方々に自分で

できる運動が減ったり、内臓に問題が起こったりするが増えました。こうした変化に、私たちはどう向き合えばいいのでしょうか？ 能力低下を遅らせ、病気を予防する対策を医学的に考えて実行しながら、「今、この利用者さんにとって健やかで、心豊かな生活とは何か」を一人ひとりについて皆で考え、支援することではないでしょうか？ ここまで考えて思いました。これって「療育」と同じですよ（^_^）！

（曾根 翠）



栄 養 科 クラス 献 立



常 食



マッシュ食



編集後記

平成 29 年が始まりました。来年の大規模改修工事に向けて、準備に明け暮れる年になりそうです。ということは、大行事をはじめ様々な活動が盛大にできるのは、今年限りで仮設棟の間はおあずけ…？ のんびりしてはいられない!! 準備に取りかからなければ。(あっしー)

新しい 1 年の始まりには「今年の目標」を立てるようにしています。ここ数年は目標を達成することができず、残念な年末を迎えることが続いていました。今年こそは自分の強い思いを実現できるように願っています。(検査室 中野)

そよ風第 87 号

編 集 院内報そよ風編集委員会
 発行日 平成 29 年 1 月 15 日
 発 行 東京都立東大和療育センター
 東京都東大和市桜が丘 3 - 44 - 10
 ☎ 042-567-0222
 印 刷 有限会社 はじめ印刷
 ☎ 042-560-3031



東大和療育センターホームページ

東大和療育センター

検 索